

私幼第 18056 号

平成 18 年 6 月 15 日

全日私幼連 都道府県団体長 様

全日本私立幼稚園連合会

会 長 三浦 貞子

歳出改革に関する要望（見本）について

平成 18 年 6 月 15 日に開催された全日私幼連・緊急団体長会において、自民党の歳出改革プロジェクトの検討項目に「私学助成の削減」があげられたことが報告され、全日私幼連としての対応について協議が行なわれました。

協議では、各都道府県においても、関係国会議員等に対して要望・陳情活動を展開するべきとの意見がだされましたので、同封別紙のとおり「歳出改革に関する要望（見本）」を作成いたしました。

各都道府県団体におかれましては、各地域の状況に応じて、見本を参考に運動展開等にご活用くださいますようお願いいたします。

以 上

平成 18 年 月 日

【 見 本 】

様

〇〇県私立幼稚園連合会
会長 ○ ○ ○ ○

歳出改革に関する要望

日頃より私立幼稚園の振興発展につきまして、多大なるご理解、ご高配をたまわっておりますこと心より感謝申し上げます。

とりわけ、去る 6 月 14 日、自由民主党の文部科学部会・文教制度調査会合同会議において、「幼児教育の無償化」等を盛り込んだ教育提言をおとりまとめいただき、幼児教育機能の強化、幼児教育の無償化に向けた具体的な方策をお示しいただきましたことは、誠にありがたく、本連合会が長年にわたって切望してまいりましたことの実現に、大きな道筋をつけていただいたと理解いたしております。

その実現につきましては、特段のご高配をたまわりますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

さて、このようなありがたい方策が示される一方で、自由民主党の歳出改革に関するプロジェクトチームの検討において、文教予算における「私学助成予算の削減」を盛り込むことについて検討がすすめられていると伺っております。

私学助成の削減につきましては、私立幼稚園の振興を切に願う本連合会としても大変な心配をしております。

次代を担う子どもたちを育むための私学助成につきましては、特段のご高配をたまわりたく、ここにお願いを申し上げます。

以 上